夕刊 磐城新聞　七月十九日發行
發行所 磐城新聞社
日曜祭日翌日休刊
振替東京一〇八五八番

令旨奉戴二十週年奉祝 大日本青年團東部動員 大會參加の記

東部青年團代表 鈴木文雄

(三)

阿賀川の流れにしばし眼を樂しませ、五泉新日本アルプスの北脈の峯に白頂くをみ、廣漠たる越後平野に參喚し、新津驛で油田、櫓・興味を持ち、沿線の農家の人の手を擧ぐるに答へ振[illegible]發以來十時間餘み、動員の新潟市に高な勝、抑へ一歩を印し、次男驛前に於て武裝を整へ々と流れる汗ぬぐひをらず、ランパ隊を先頭に伍も々靴音も高く行進をー驛より約二十五分宿舍等小學校に到着しました。は青年副團長の訓示を受け會に入り　新潟國防婦人會民の熱誠あふるゝ接待をづかり、すぐ様肩裡に成汁溜です。汁溜も終らんす。卽集合であり　ボヤ/\してゐるとなんにも球たい始末です、實に我々は團体訓練と重點をおかくてはならないと思ひます一寸一服などゝ我々の日常生活は思ひもよりません。食事　すき腹のところへ盡くしの何分樣やらをかつこみ息も間もなく新潟港學校庭集合の命令、バタ/\整理をし、整列すぐさま出發です。長嶺校より港迄約一時間列車中で二時間位假睡した位ですから充分健康体でないと落伍するだらうと思ひます。北門の要港新潟港いま、滿洲丸の出帆で賑つて居りました。ドラが鳴り五色のテープが送る人、送らるゝ人に一つ一りとにぎられ、我々始めてみるものには特別の感じをいだかせます。にぶい汽笛が添へば　に響き渉るとゝる/\と船は岸壁を離れてれ。テープはブツンとテもなく切れる彼女と彼れる彼大陸建設の一人々の胸に無言の哀愁がたゞ。時代に幾多の者の一度は逝つてゆく一齣面か々もいつか漁師才に幸かを祀つて注目する。港の係説明を聞き滿洲國官吏をつな、姉妹　羅津、清津と順日本海に碇舶する由、經濟的貿易上、軍事上北門の要港とて頗ぶる重大な使命を帶びてゐることを認識して、見學終了ぐつしよりの汗をもつて歸校、小休の後夕食を了し、夜の新潟青年の夕であります。オ國自慢の民謠を詩吟を熱取線香の中で聞き拍子を送り　佐藤副團長の訓話後、我々の役敬す、篠原常任理事御來會になり大いに緊張する。

7月10日
△英國と通商條約を締結す(安政五)
△岩倉具視薨ず(明治一六)△支那事變論功行賞發表(昭和一四)

検査前後 壯丁新願祭

(上)　石川徹

○參道の並木に飾り登りゆく頂き近くなりてこゞしき
○境内に今を咲き匂ふ櫻花われつはものとならせ給へ神
○皇紀二千六百年偉なる此の年に兵としならば嬉しきものを
○たかぶりて戰線記事を讀むにさへ吾れは一途に兵となりたし
○むらきもの心はげしく燃ゆるなり徴兵檢査間近くなりつ

[illegible]

○
達人は一言を重んず。決心したる事は死すとも斷行す　大町桂月

雜錄

夜嵐お絹 [124]

悲鐵軒國玉　筒井滋衛畫

悪縁

ぬの供をして來た三次郎が陸軍糺問所、門番と押問答をしてゐる所へ通りかつたは糺問所の役人らしい立派な人物、

「コレ/\何を申し居る、オーそちはおきぬではないか」

云はれ見ると其人は宍戸藏平

「まア旦那宜い所へ來て下すつた事、榎本さんや大鳥さんの酒井さんへ御見舞を持つて來たンですが何んと云つても門番さんが此品物受取つてくれないんですよ」

「然らか、しかし彼の人々は今は罪人である、其罪人に届ける品には相當な手續を要するので、それ故門番が拒んだ事と思ふ、よしよし俺が手より渡す」

「それは有難うございます、お目にかゝる事は出來ますまいか」

「會はせる事は成らない、其内には寛大なる取扱ひを受けることに成るであらう、それまで待つて居れ、品物は確に届ける」

と宍戸が受取つた、宍戸は此間所の重役として其職權を以て斯んな事は何うにでも成る。

「それではお願ひ申します、此暑いのに牢に居てはさぞお辛い事でございませう」無事で居て下さいと日頃から然う云つておくンないまし　三ちい旦那にお願ひ申して歸つ[illegible]」

とおきぬ、後に之を殘して戻つて來た、品物は江戸時代から東京の今けて一流の料理店、市谷の八百善で調理したもの、同家は大震災後築地へ移轉したが相變らず繁昌で結構、これを宍戸の手から獄中に差入れた　ゑの本君大鳥君其他の人も久し振りで八百善の物を口にすると大層喜んだ、この後おきぬは度々差入をする、又目下の世相を獄中の人に知らせたいが、さりとて手紙を送る事は不可能なので蒲鉾を送つた、その蒲鉾の板に細字で書いて知らせる、是は獄中の人々も感心した、蒲鉾板に仕掛けのある事は役人も氣つかない、其内に特赦に依て酒井豊之助は放免になつて、此事は豫ておきぬが買收して置いた牢番の治六よりの知らせで判つた。

おきぬは放免の日に糺問所へ來たが酒井は朝早く出獄したとのこと、それでは自分の許へ來てゐるであらうと、急いで猿若町へ引返して待つて居たが何んの沙汰もない、おきぬは酒井の無情を恨み、其當座は鬱々として居たが、嫌はれた男を慕ふは愚の事と、こゝでスッパリ斷念した、然しこれには相當な理由があるのだが、おきぬには酒井の腹を見る事が出來なかつた[illegible]を取[illegible]て座敷に出る

其内に自分の保護者宍戸藏平は故郷の長州の山口に歸臥した。

スルトおきぬが病氣に罹つて半年余り床に就いた此時に親切に世話をしたは幕府時代鷹匠であつた小林金平と云ふ者、舊臣は維新以來貧乏した者が多いが、小林は時勢を觀る目があつたから、萬事機敏に働いて當時は本鄕の駒込に本宅を構へて金貸をして居る。

おきぬを懇意にして病中もよく世話をした、おきぬは全快すると病後の養生に金平に進められ、熱海へ行つた、其時に金平が、

「おきぬ、もう藝妓はやめろ、俺が萬事世話をしてやる」

と云ふをおきぬが、

「有難い事ですが、貴下とおわたしとは年齡が違ひ、お前さんの身に萬一の事があつた時にわたしが捨てられては……」

「そんな事は心配すナ、俺今年四十二だ、おきぬは大分間がある」

「旦那は白まで生きるつもり」

「然う共、七十や八十で死ぬ者は短命だ、俺はたしかに百まで生きる、若しそれまでに大病に罹つたならばお前の一生困らぬやうにしてやる」

「さうですか、それでは旦那、お世話になりませう」

「承知したか、デハ今日から俺の妾になれ」

「お世話にはなりますが、今まで通り藝人と交際ふ事は許しておくんなさい」

「それは承知だ、しかし俺を捨てるそうな事はあるまいな」

「それは此方で言ふことだよ、そんな作らしい事を云つて……」

と綺麗な手で金平の膝を叩いた、

酒トマヅイ　たでんの　榮ちゃん
平市田町花ノ里　電話三三番

吉例土用丑　牛肉大賣出し
二十一日土用入り丑　滋養豊富な牛肉を是非……
平市田町　石川亭　電話四十三番

御挨拶
謹而病院在職中並に出發の際の御芳情に對し深く感謝奉り候無事到着一々御禮申し上げ難く乍略儀以紙上御厚禮申上度如斯に御座候　敬白
昭和十五年七月
吉田平一

開院廣告
内科　外科
平市六丁目
叶多醫院　電三九二

磐城の御みやげ品
改め靈峰羊かん
名物　みやま羊羹(名産梨かん)
—赤井嶽、二ツ箭山、山祇神社參詣土産!
姉妹品
磐城耶馬溪……美山羊羹
同　七濱……のり羊羹
同　豊間……辨天羊羹
製造販賣元　小川郷驛前　平屋賣店

重田眼科
眼科專門　眼鏡檢定
平驛前　重田醫院

平みやげ
磐城平の名所地が一目でわかる
米屋の名物最中
風味自まんの米屋の最中
平驛前通り
米屋最中專門店

初夏の味覺
とんかつ專門の店
興亞の春を前にどうぞ一層の御ひいき御引立をお願ひ致します
▼出前は迅速に御つとめ致します
平市仲田町(電話四六五)
かの家

精神病科　腦脊髓病科　神經病科
内務省指定
福島縣立代用精神病院
郡山腦病院
郡山驛より約三十丁　安積中學より約五丁
郡山市外大槻村針生　電話九二五番
入院隨時
院長 醫學士 金森五郎

高久病院　平市田町(電話五三二番)
醫學士 高久忠[illegible]
新潟醫學士 赤羽[illegible]
藥劑士 佐竹[illegible]
内科　小兒科
外科　花柳病科
耳鼻咽喉科
(看護婦至急募集)

耳鼻咽喉科
醫學博士 增田[illegible]之
增田醫院
◎入院應需　平市紺屋町(電六五一)

肺・肋膜・心臟・胃腸の弱い方に
血となり肉ともなる……
生スッポンの「生血・牛膽」を御勸め致します
本場　スッポン
平市六丁目通り
生スッポン特約養館　養館場 平市正月町一番地
さかいや商店
スッポン黑燒、むし燒粉末もあります

和文 歐文 タイプライター
最新事務用品類
文房具一式
製圖並に測量用品
謄寫版並に附屬品
平市田町銀座街
東邦タイプライター代理店
東邦タイプライター發賣所
森藤
電話三七〇〇　振替仙臺一〇〇番
(森藤[illegible]用器商會)

本年度の盛夏服
Refinetex
リファインデックス
ポーラー
フレスコ
パームビーチ
シルクテックス
クールシルク
在庫豊富
大崎屋洋服店
平銀座 電96

簡易金融
小口も歡迎いたします
茨城相互株式會社平出張所(金融業)
綠川喜三郎
假事務所 平市才槌小路四二

稲荷丸　皇漢オルモン藥
キキメ
◇腹痛……には三粒デキキマス
◇胃痙攣……ムナサキ痛みには奇妙ニキヽマス
◇小兒の諸病……一日三回のませて見れば驚く妙な作用で健康体となる
◇心臟病……少しの運動にもドキドキ切れるウキの高い方御實驗下さい
◇自動車醉……ニハ乘車前十分位二三粒服用セバヨイマセン
◇肺炎……一粒腹中に入れば心臟を强め精力活力を增加す
定價　百十五粒—五十錢　粒—壹圓　二百七拾粒 貳圓五十錢　五百五拾粒 五圓
本舗 イナリ丸 金子製藥所　茨城縣笠間町(稲荷神社前)
(有名藥局にあり)
—代理店—
阿康藥局　平市古鍛冶町一〇(縣社下)　電話四十四話　振替東京三〇〇六五番

愈よ今深更十二時

防空に榮光の終止符

市に輝く「成績甲の上」

本縣第四區防空訓練最終日の今十九日は、黎明の大氣に朝顏の莖頭える昧爽四時三四分前突如鳴り出したけたゝましい鐘とサイレンの訓練空襲警報にほの〳〵と明けた。明り易き夏の夜のまどろみにも豫てその事あるべしと張り切つた演習參加の全男女は蓐を蹴つて俄破と飛び起きるなり、今は慣れ切つた咄嗟の身仕度も甲斐〳〵しく飛鳥の如く部署に就てけふの暑さを想はせて凄色ある晩天を凝視する。寢ぬ斯落下に對する單の機な防護作業は忽指とし晨の街上に展開され防毒に被害者の救護に一瞬目にも止まらぬ超快速の動作こそ日頃の訓練が茲に全く成果して防空タヒラのスナップではある。爾來數次の敵機來襲毎に圍、群の防護態勢は愈よ鮮かに、日ねもすを全市緊張の裡に灼熱の今日も暮れかかつて居る。憶へば去る十三日朝來第一期訓練に入つてから茲に一週日、晝夜を分たず空の護りにお互の神經を總動員した今次の防空演習は水も洩らさぬ市民全體の忠實與劍なる力の結束が酬ひられ、幸にも輝く「甲の上」のフルマークを附せられ愈よ今深更十二時を以て榮光の終止符が打たれるわけである

鮮かな綜合訓練

曉の空襲街を行く

明くるに早い夏の夜はほの〳〵と白んで、けふ訓練も「サア來い」といつた萬業は整然と續けられたが、最終日を迎へた早曉の街には不氣味な沈默のうちにも緊迫した零圍氣が漂つてゐた。こゝ平署内の縣統監部せられた空襲警報に現示班錯するなかを警笛勇ましくが完全管制に遮光された電が飛べば「敵機來襲」のノ飛んで來る自動車ポンプかガホンが辟慌しくこれに應ら沖天高く水柱が上つた。

ガス彈だ！見ると四丁目の舖道にク〳〵わき立つ灰色の煙は特久性のそれか

曉鐘を劈いて遠近に炸裂する敵彈、防空群のバケツが躍る。目醒に落ちた機爽報班の自轉車が盛の遮閉どの坩堝に投げこんだ空襲時は再び鳴り響いたサイレン令圍に解除され、瞳々と昇る眞つ紅な朝陽に家々からは朝餉の煙りが流れ初めた

夢破られた市民の全部は一瞬防空に集つた。

市に輝く「成績甲の上」

本縣第四區防空訓練最終日の今十九日は、黎明の大氣に朝顏の莖頭える昧爽四時三四分前突如鳴り出したけたゝましい鐘とサイレンの訓練空襲警報にほの〳〵と明けた。明り易き夏の夜のまどろみにも豫てその事あるべしと張り切つた演習參加の全男女は蓐を蹴つて俄破と飛び起きるなり、今は慣れ切つた咄嗟の身仕度も甲斐〳〵しく飛鳥の如く部署に就てけふの暑さを想はせて凄色ある晩天を凝視する。寢ぬ斯落下に對する單の機な防護作業は忽指とし晨の街上に展開され防毒に被害者の救護に一瞬目にも止まらぬ超快速の動作こそ日頃の訓練が茲に全く成果して防空タヒラのスナップではある。爾來數次の敵機來襲毎に圍、群の防護態勢は愈よ鮮かに、日ねもすを全市緊張の裡に灼熱の今日も暮れかかつて居る。憶へば去る十三日朝來第一期訓練に入つてから茲に一週日、晝夜を分たず空の護りにお互の神經を總動員した今次の防空演習は水も洩らさぬ市民全體の忠實與劍なる力の結束が酬ひられ、幸にも輝く「甲の上」のフルマークを附せられ愈よ今深更十二時を以て榮光の終止符が打たれるわけである

輝やく「縣下一」

平市の訓練成績

訓練も第三期に入つて愈々白熱化し、その第一日目の昨十八日に於ける平市の成績は遂に「縣下一」の折紙をつけられ、第二期でも敏的成績の惡かつた四倉、浪江兩署管内も不面目を挽回せんとする關係民の熱意素晴らしく涙ぐましきまでの活躍は結實して久和課長以下統監部、實施を博したが原町管内は幾分成績が低下遺憾とされてゐる

縣統監部講評（昨六日目）

昨六日目に於ける縣統監部の講評概要左の如し

△警報傳達　成績良好

△燈火管制　平市は發令後僅か二分間で完了するが他町村のうちには警戒管制のまゝ放置するあり管制用具にも一段の改良工風が望ましい

△待避訓練　各地とも概ね良好だが殊に四倉町は極めて徹底した

△防護訓練　これ亦遺憾の點なく、殊に平　四倉では群員以外も協力　水の補給も飛火警戒に當つたのは家庭防空の實をあげたもの

△防毒訓練　平市は前回より發令後成績良好

△燈火管制　平市は發令後僅か二分間で完了するが他町村のうちには警戒管制のまゝ放置するあり管制用具にも一段の改良工風が望ましい

△待避訓練　各地とも概ね良好だが殊に四倉町は極めて徹底した

△防護訓練　これ亦遺憾の點なく、殊に平　四倉では群員以外も協力　水の補給も飛火警戒に當つたのは家庭防空の實をあげたもの

△防毒訓練　平市は前回より

全署を擧げて白一色

平常丸腰の十數名が防空訓練で仕度替に

署所在地をはじめ派出所、隊があり、平常は制服帶劍駐在所を併せて實に七十有餘名の多數署員を擁する平署的表で各自特殊の部署署には高等　經濟、司法各就いて居るが、署長以下全係を通じて十數名の私服部署員が街頭總進出の防空演習とあつては之が指導警備ノ統制上會員儼然たる制服姿を必要とする處から前記の私服組も一齊に袗らしい白一色の制服帶劍姿に變り早慣れぬ感じに自他共々一種の緊張味を味はされてゐる

傷痍軍人聯合會成る

濱通り傷痍軍人聯合會は

此程結成され會長に錦町鴨松治氏（日清役從軍）副會長に相馬郡眞野村木幡正芳氏（日露）以下監事を選任陣容を整へたなほ聯合會二千六百年記念農業による據置貯金は五

老いて愈よ壯ん也

青沼市長さん活躍

老いて益々壯んな青沼市長入つた昨十八日は朝來老驅の活動はこんどの訓練にも各方面實施の的となつてゐる、國防服に市警防團後援會員間の腕章も凛々しく空襲警報發令毎に市内を一巡令前には既に中署に顏を見すと老市長は愈々第三期にせてゐた

傷いてなほ止まず

防空群の尊き活躍

市内大町家庭防空群員同町ケシで馬目さんは顏面前後金盥負傷の馬目よしさん（四）は昨上に二週間の裂傷を負ふや十八日午後五時頃折からのにもひるまず、最後まで訓第三回空襲で所所の芳本旅練を續けたその責任感は附館が大火（想定）となるや直近民を少なからず感激せしにかけつけ消火に盡力中ぶめた

記號は附けたが

其筋から督勵通牒

市内各商店注意のこと

區報暴利行爲等取締規則の一部改正實施に伴ひ、市内各商店に於ては當局の嚴重な操が入つたので手遲れの向きを追ふ防空群の目は「家庭防空こゝにあり」と愈よ緊張に冴ねる。

前後一時間。全市を緊張の坩堝に投げこんだ空襲時は再び鳴り響いたサイレン令圍に解除され、瞳々と昇る眞つ紅な朝陽に家々からは朝餉の煙りが流れ初めた

市郡下の數千名に

納稅報國の觀念反映

所得決定に異議皆無

中稅務署管内の所得納稅者に對する民法的正第一次の本年度分決定通知書は既に通り市郡下とも疾に發送濟みで　之の決定に對し不服ある場合は二十日以内に異儀の事由を詳記した監督局長宛ての申立書を稅務署に出すことになつて居るが戰時下に在つて納稅觀念の一入痛感されて居る今日些末の數字に拘泥して稅金の輕減を圖るが如き根據は成るべく避けらるるもの、豫想された通り、納稅者數が相當增加して居るに拘らず目下の處そうした申し出でも無く　時局下の額もしいも分類所得稅の新體制から納稅報國的氣分を反映させ所得の根據が通知書に明示されてあるので極く少數一回に向つてあらゆる方法により勤務資源の開拓狩り出しがあるにせよ單に質疑程度に止まり、それ

係官が出張詮衡

十餘名を採用決定

平職紹から新工員送出

殆ど繼續的に各方面から殺到して居る求人に對し管内も返す〳〵もなるべく急を要するとの特別註文にて極力斡旋を急名が此程大体纏つたので日先方から出張した係官によつて詮衡の上十六歳以上三十歳以下の資格條件を具備する身体健康、品行方正の十餘名が採用されることに決定した

半島同胞獻金

村磐城炭礦坑夫半島生れ野一郎こと朴一龍さん山城直一こと金併喜さん兩名は勞銀を割いて十圓國防費として平署に寄託した

一日も早く再起して

前線に存分働き度い

市内勇士凱旋

秋元孝文君（通信）

謹啓向署の候市殿初めらず　銃後事業會長殿代理御一同樣には益々御健勝のなる御見舞被下有難く御由お喜び申上ます。

勿体ない限りでありますげます。お陰にて元氣罷在候間御安神下さい度願ひ上げ候。

先は謹みてお禮申上候。

敬具

一昨日は御多忙中にも拘らず　銃後事業會長殿代理御一同樣には御丁寧なる御見舞を受け又多大の御慰問を賜り感激の至りに存じます。

もう一度戰火の中を潜り銃を執つて起ち君國員各位に益々御健勝にて御精勵の由爲邦家慶賀此上

再起奮闘中

庄司政之少尉

謹啓本年も數日來より本格的の暑さと相成り申候上候。

先は謹みてお禮申上候。

敬具

市長殿はじめ銃後奉公會

陣中を中を繞く

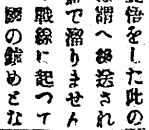
(805)

謹啓向署の候市殿初めらず　銃後事業會長殿代理御一同樣には御丁寧なる御見舞を受け又多大の御慰問を賜り感激の至りに存じます。

もう一度戰火の中を潜り銃を執つて起ち君國員各位に益々御健勝にて御精勵の由爲邦家慶賀此上

△出生　中濱字一水口二七

羅士曜新　六月七日　十六日　甲子　先勝　先負　執宿　二十日



前六、〇〇　後三、五〇　満潮　一一、一一　二一、〇五

【本名廣告掲載所廣告】

△一白　未だ全く平安のあきに達せず萬端注意すべし▲二黒　氣を締めて掛れば大に引立てらるゝ大吉日▲三碧　手數のみ掛りても其の割合に利得に薄き日▲四綠　人たりにする時は亦々に外れ勝となる▲五黄　朝の氣心は悪くとも奮闘のかう大に現るべし▲六白　不注意より過誤を生じ來ることあり送は四▲七赤　天窓ばかり先きに出でゝ足の思ふ樣進まぬ日▲八白　勇氣を振作して勵むときは大ていの事は成る▲九紫　自らを知りて高ぶらざれば榮達を見るべし

△警防團大火訓練　團長の指揮統制、機械配備、團員の活動と家庭防空群の協力は實戰の場合をホウフツたらしめ一昨十七日平市のそれは今次訓練に白眉

以上五種の記號により各品に就て價格の根據がわかり顧客の便益も少くない

△死亡　本籍才槌小路二五　水戸市南三の丸七三菊地正信君（四）

小泉文好氏四女京子さん

哭小久保城南　瑞雲　小野務平

時雖喪高士　萬人長嘆聲　忠誠卿烈令　恩國石田家

拈華微笑

ここらが必要ある「縣下一」平市の防空訓練成績

□　全く犯罪件數や傳染病發生統計などで長い間厭な思ひをさせられたお互だ

□　長期建設の嬉しい椅へ市郡下の所得決定に異議皆無

□　市内一部の商人よ、〇に關の記號なんて斷じて無い事を銘記せよ

□　今深更零時、幾日振りかで我が家の電光平常復歸

二十日

耳鼻咽喉科專門
レントゲン科
高柳醫院
醫學博士　高柳博明
平驛前　電　三三六

開店披露
串おでん　やき鳥　お多幸
鰐料理　大阪名物
暫らく休ませて戴きましたが此度内容を改造致し營業を續ることになりましたから何卒御贔屓の程を御願申上ます。
田町末廣トナリ
お多幸

產婦人科專門
平市南町
根本醫院
（入院隨時）　電話三四番

平市南町　電一〇七
松村醫院
內臟外科　腦脊髓病科　外科
醫學博士　松村享
整形外科　整形外科　レントゲン科　理學療法科
胃腸　內科　胃腸病科　肛門病科
性病　花柳病科　皮膚科　泌尿器病科
醫學專門學校卒業　松村鐵郎